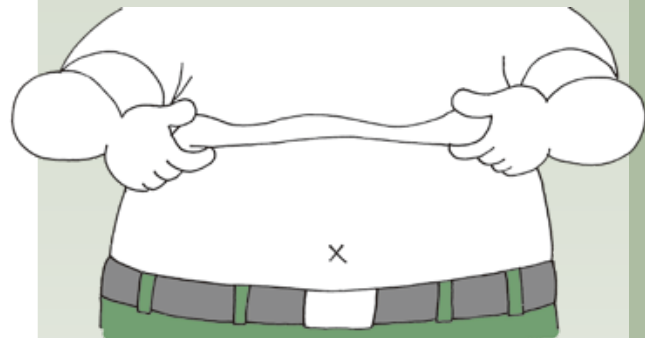


国民健康保険に
加入している皆さんへ
おなかがぽっこりしてきたという
人はメタボリックシンドロームの
危険信号です。

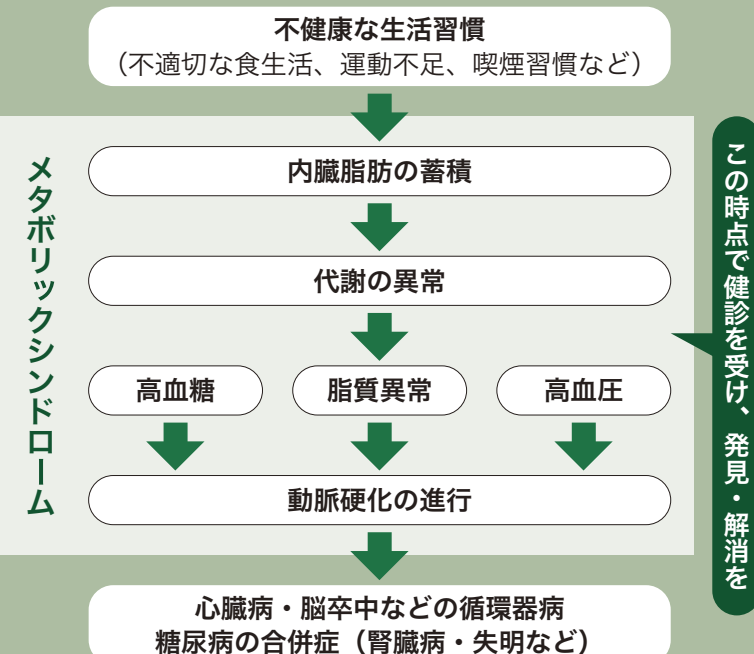


メタボリックシンドローム（内臓脂肪
症候群）はおなかの内臓まわりに脂肪が
たまることなどにより起こり、進行する
と心臓病や脳卒中などの命に関わる生活
習慣病を引き起こす危険があります。
そのため、市国保では特定健康診査(特
定健診)・特定保健指導を無料で行って
います。期限内に忘れずに受診してくだ
さい。

受けてください 特定健診・特定保健指導

問合せ 国保年金課国保係 ☎(95)9891
保健センター ☎(48)3751

生活習慣病はこのような進行します



特定健診・保健指導の流れ

40歳以上の国民健康保険の加入者および後期高齢
者医療保険の加入者に対し、特定健診の受診券を送
付します。

①5月31日(金)までに受診
券が届く



②受診券、健康保険証、
健康手帳を持参して指
定医療機関（7ページ
参照）で受診



③後日、受診した医療機
関で説明・情報提供



国保加入者には、健診結果に応じて3段階の生活
習慣の改善に重点をおいた特定保健指導を実施しま
す。

危険度「低」の人

今後も健康を維持できるように情報提供を行いま
す。

危険度「中」の人

メタボリックシンドロームのリスクが出始めた人
を対象に、原則1回の面接による支援を行います。

危険度「高」の人

メタボリックシンドロームのリスクが重なってい
る人対象に、継続的に支援を行います。

脳ドック検診（前期）

とき 7～9月

ところ ①市民病院②新川中央病院

内容

基本項目 頭部MRI、頭部MRA、問診など

※脳実質の状態や脳血管の疾患を検査します。

選択項目 ①頸椎MRI（頸部のせき髄の状態を調
べる）②VSRAD（50歳以上の人を対象で、海馬
の萎縮を見る検査）

対象 市内在住の40歳以上（昭和55年3月31日以前
生まれ）で会社などで受診する機会がない人

・2回目以降の申込みができます。申込み多数の場
合は、初回受診の人を優先します。

・脳の病気で治療中・既往歴のある人、体内に金属
やペースメーカーなどの機器が入っている人、妊
娠中や妊娠の可能性のある人、化粧品や入れ墨に
金属粉を含む顔料を使用している人、閉所恐怖症
の人などを除きます。



定員 ①②とも35人

※申込み多数の場合は抽せんし、受診決定者のみ通
知します。

料金 **基本項目** 10,000円

選択項目（別料金） ①10,800円②3,240円

※市国保加入者、後期高齢者医療保険加入者は基本
項目のみ半額を助成します。

申込み 5月24日(金)17時までに申込書を直接保健セ
ンター（☎48-3751）

※申込み時に窓口で問診します。申込書は保健セン
ターホームページから入手できます。

職場健診の結果表を 提出してください

40～74歳の市国民健康保険加入者で職場健診（事
業主健診）の対象となる人は、職場健診が優先され
ますので、特定健診を改めて受ける必要はありません。
職場健診の健診内容には、特定健診の検査項目
が含まれており、健診結果表を国保年金課に提出す
ることで特定健診を受けたことに代えられます。

しかし、市では職場健診を受けていることがわか
らないため、特定健診の受診勧奨が届く場合があり
ます。職場健診の結果が出たら、健診結果表を国保
年金課へお持ちください。

